

第1回旧渋沢庭園保存活用計画検討委員会 調査

令和8年9月18日（金）10:00～12:00 飛鳥山博物館講堂

1. 調査の全体像

「旧渋沢庭園の変遷把握」と「保存状況の確認・価値の整理」を目的とした調査

1 資料調査

古図面、古写真、改修履歴などから変遷を把握します。

2 聞取調査

旧所有者の子孫や近隣古老等への聞取り調査を行います。

3 遺構調査

茶室、待合、門、池・流れの遺構調査を行います。

4 構造物調査

舗装、附帯施設、工作物等の現況と課題を整理します。

5 樹木調査

樹種、樹高、樹径、状態や新旧を把握します。

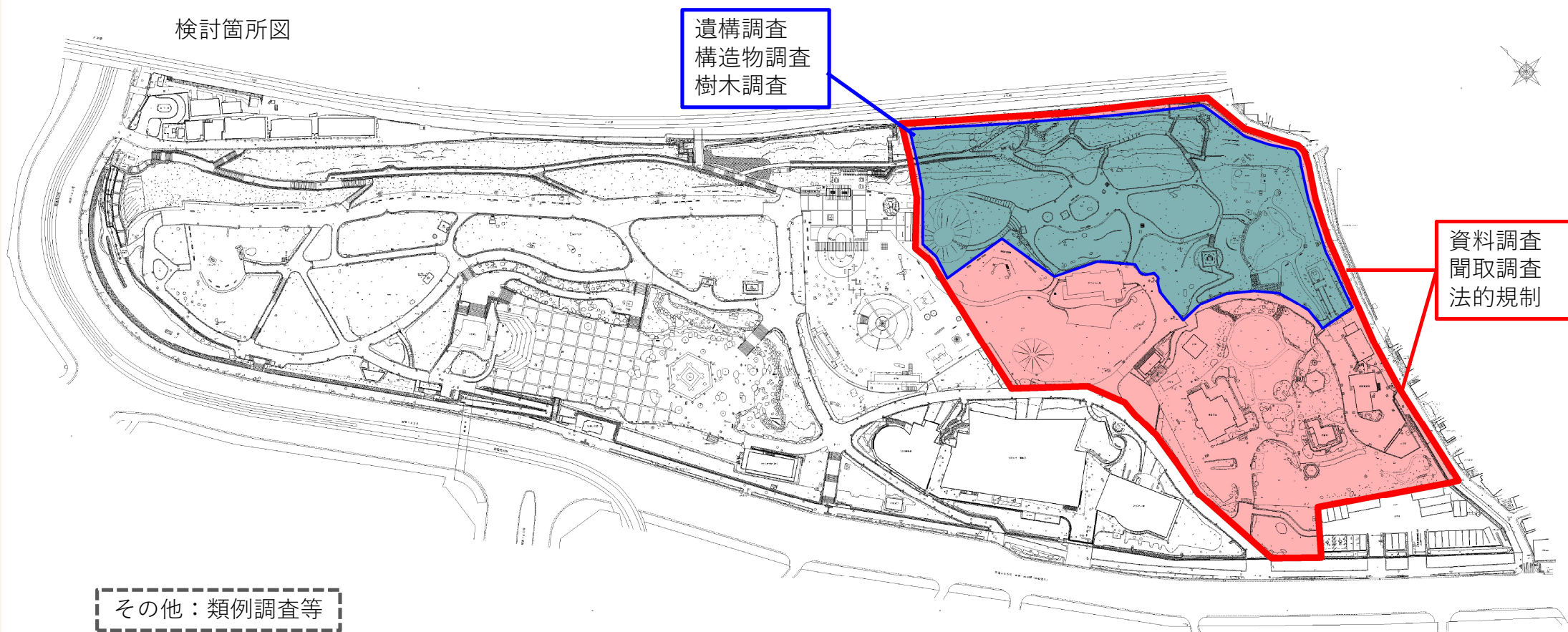
6 法的規制・その他

関連する法的規制について把握します。

調査結果をもとに、庭園を構成する諸要素の保存状況や価値を整理します。

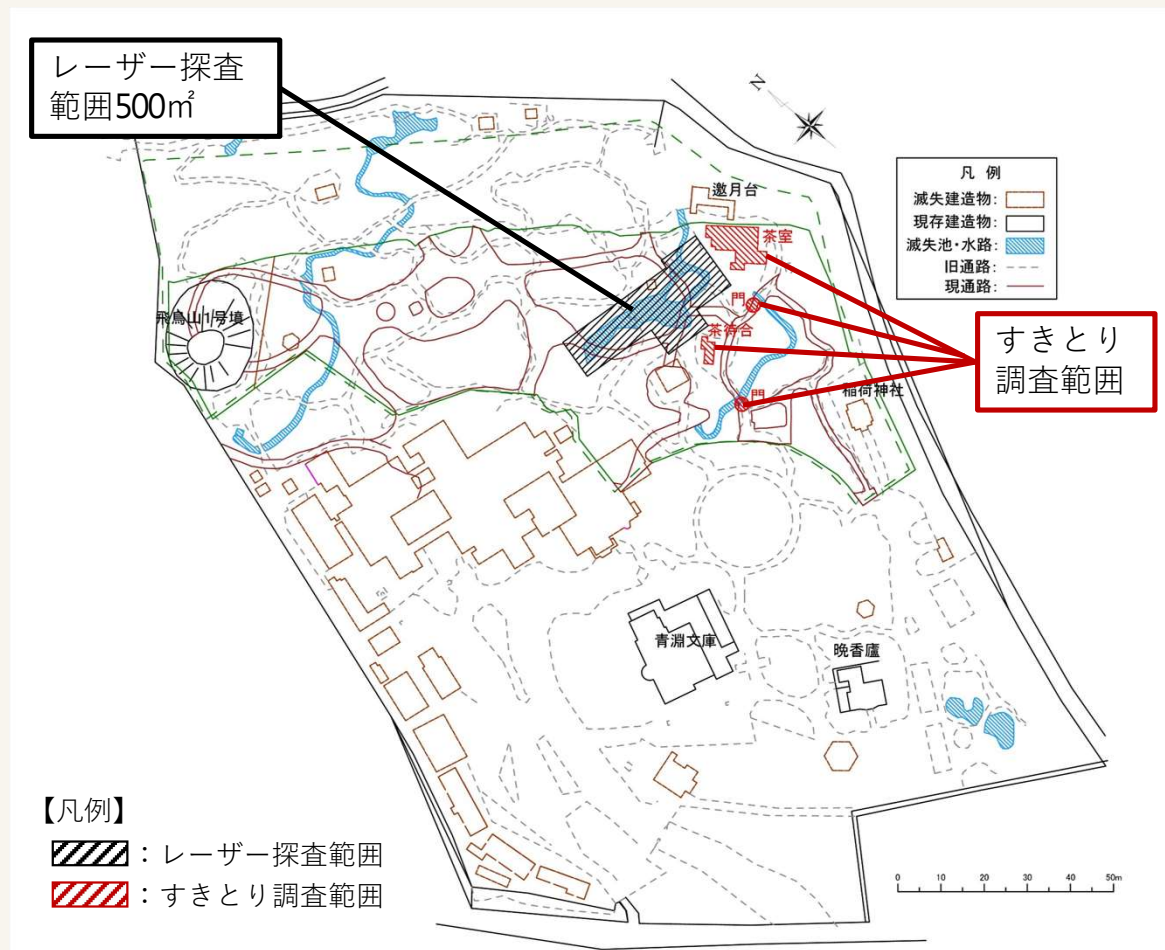
2. 調査範囲

検討箇所図



3. 遺構調査範囲と進め方

調査範囲



調査の進め方

影響を最小化しながら、位置・範囲・高さ・有無を把握する

調査対象

茶室、待合、門、池・流れの遺構を対象とします。

調査方法①

地表面から確認できる礎石周辺をすき取り、埋没した礎石を現します。

調査方法②

周縁地形と同時に3次元レーザー測量を行い、標高や位置情報を記録します。

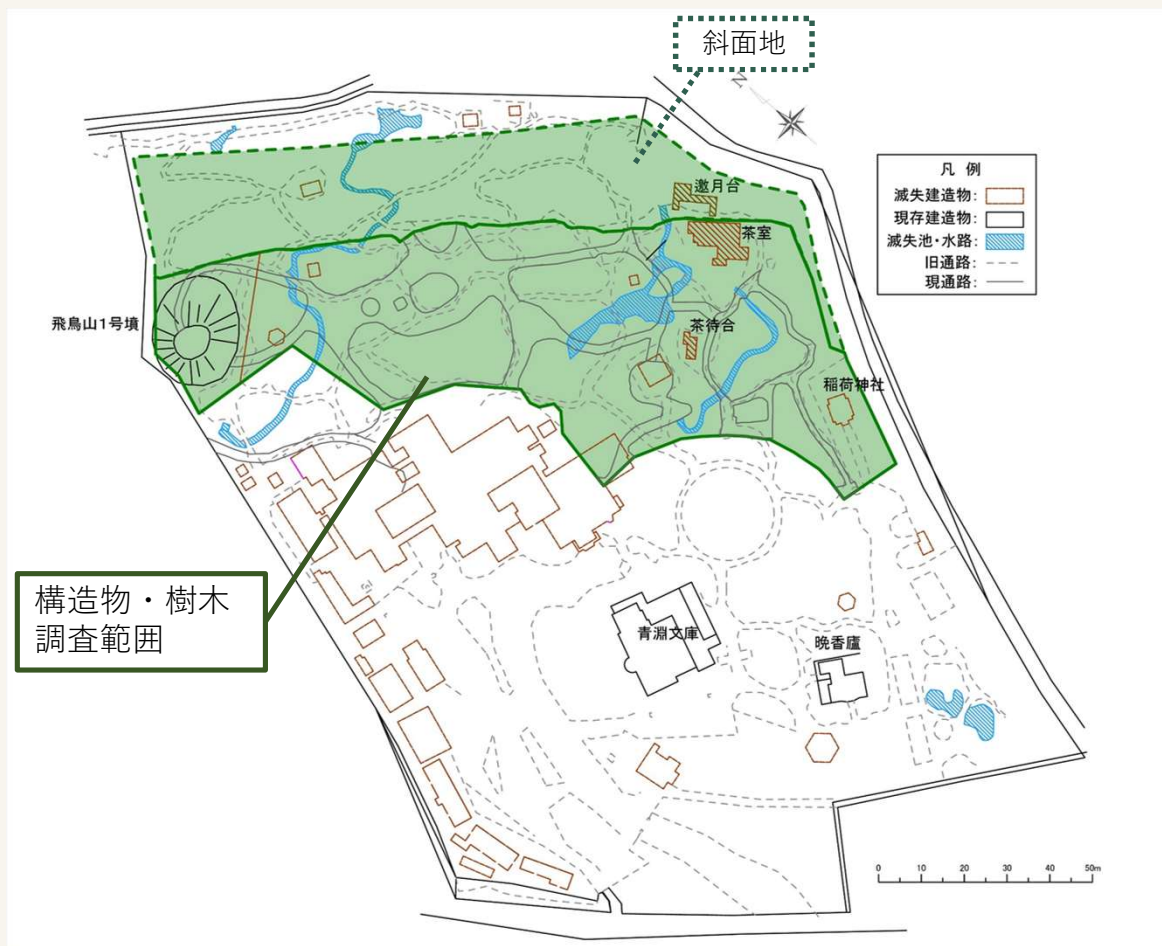
調査方法③

池・流れは限定的に地中レーダー探査を行い、埋没遺構の有無の推定を行います。

埋蔵文化財包蔵地であるため、調査は区と相談をしながら行います。

4. 構造物・樹木調査範囲と進め方

調査範囲



調査の進め方

調査対象

舗装、工作物・植栽等を対象とします。

調査方法

古写真等との照合を行い、保存状況を確認します。

古写真



門が消失している。

現況写真



同じ燈籠が写る。

5. 調査スケジュール

	令和8年度						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
遺構調査	レーザー探査・すきとり調査			検討中			
構造物調査		現地調査・分析検討・補足調査				検討中	
樹木調査		現地調査・分析検討・補足調査				検討中	
資料調査 聞取調査等		調査・分析検討				検討中	